

『としょかん』一総目次

著者	記事	ページ
	再刊準備号 2006.11	
阿曾 千代子	図書館を支えるということ	2
草谷 桂子	ピンチをチャンスに！: 指定管理者制度試行凍結まで(きのう・今日・あす)	3
菅原 峻	【としょかん文庫】とその寄託	3
宇野 隆子	シティプラザ図書館物語(きのう・今日・あす)	4
鈴木 陽子	『おーい図書館！ 市民による図書館運動10年の記録』(きのう・今日・あす)	5
	No.101 再刊第1号は？	5
野本 道子	アメリカで見た市民と図書館	6-7
松田 真弓	これからもずーっと(切り抜き帖)	8
吉原 里絵	講演「図書館へ行こう」を聴いて(切り抜き帖)	8-9
池田 良孝	気づかない図書館の利点(切り抜き帖)	9
中村 和子	図書館を楽しむ: 図書館でリサーチ(切り抜き帖)	10
濱田 幸子	杉戸町立図書館が開館！ 「杉戸町立図書館友の会」になりました！(切り抜き帖)	10
鈴木 トヨ子	幕を閉じる振り子(切り抜き帖)	11
岡林 馨	「鎌倉アカデミア創立60周年記念祭」の企画実施に参加して(切り抜き帖)	11-12
本間 浩	「図書館友の会会員と図書館職員の懇談会」の意義(切り抜き帖)	12-13
森本 由貴子	読み聞かせにおける、「誰と読むか」ということについて(切り抜き帖)	13
	会報とどきました ありがとうございます	14-15
菅原 峻	フィンランド公共図書館200年	16
	101号 2007.1	
菅原 峻	また暗黒時代に戻すのですか？	2-4
白井 雄一	函館に新しい図書館ができました: 歩む会の10年をふり返って	5-7
ウイルソン(大橋) 暢子	図書館員の子育て: スタテン島便り	8-9
棚橋 満雄	東アジア図書館の交流を(ティータイム)	10
荒木 英夫	小さくともまず行動を起こす(ティータイム)	10
長田 薫	この時代の困難を乗り越えて(ティータイム)	10-11
蓑田 明子	不毛を打ち破るには(ティータイム)	11
河村 一夫	わたしの図書館人生を振り返って(ティータイム)	11

『としょかん』—総目次

	北から南から	12-15
ねむろ図書館友の会	明日へ	15
宮城県柴田町に図書館がほしい会	明日へ	15
笠松 宏子	明日へ	15-16
橋本 洋子	明日へ	16
古我 貞夫	明日へ	16
野本 道子	明日へ	16
栗原 進	明日へ	16
中津江 年江	明日へ	16-17
青木 和子	明日へ	17
川島 恭子	明日へ	17
小平子ども文庫連絡協議会	明日へ	17-18
小川 徹	明日へ	18
図書館フレンズ・逗子	明日へ	18
森本 真知子	明日へ	18
力丸 世一	明日へ	18
小川 徹	最初の図書館（源流へ1）	19
（菅原 峻）	切手に見る世界の本と図書館 1	19
（菅原 峻）	アメリカ図書館協会の「図書館友の会：資料集」	20
	102号 2007.4	
菅原 峻	図書館記念日を知っていますか：4月30日は図書館記念日	2-5
	北から南から	6-10
濱田 幸子	PFIをはずした杉戸町立図書館	11-13
犬塚 まゆみ	ピアノのある風景 こんな図書館あったらいいな！	14
白根 一夫	暖炉のある部屋 こんな図書館あったらいいな！	15
川野 留理子	図書館が全力で背中を押してくれた(ティータイム)	16
梶原 和光	平成の市町村合併と図書館と……(ティータイム)	16
北島 悦子	団塊の世代の私たち(ティータイム)	17
吉岡 雅子	図書館職員から図書館友の会会員となって(ティータイム)	17

『としょかん』一総目次

森本 菊代	細々とでも活動を続けていこう(ティータイム)	17
福山 和子	民営化の波が(ティータイム)	18
参納 哲郎	図書館の存在感を示す機会(ティータイム)	18
小川 徹	太宰府・「筑紫歌壇」・書殿(源流へ2)	19
(菅原 峻)	切手に見る世界の本と図書館2	19
荒木 英夫	図書館へ行く道を聞く人	20
	103号 2007.7	
草谷 桂子	絵本の中の図書館	2-5
	北から南から	6-11
大澤 正雄	図書館は人:東近江市能登川図書館を訪ねて	12-14
津田 ミナ子	未来をつくろう図書館で! Part3(ティータイム)	15
吹田図書館ともの会	吹田図書館・ちょっといい話(ティータイム)	15
やべ みつのり	アジアのお客さまと交流会(ティータイム)	16
高槻にみんなの図書館をつくる会	図書館長さんと話ができてよかった!(ティータイム)	16
松尾 佐智世	私の図書館あそび(ティータイム)	17
身近に図書館がほしい福岡市民の会	図書館はだれのもの?(ティータイム)	18
野本 道子	編集ノート	18
小川 徹	東大寺・宗所・蔵書(源流へ3)	19
(菅原 峻)	切手に見る世界の本と図書館3	19
西川 馨	二頭のライオン・どっちがとっち	20
	104号 2007.10	
田井 郁久雄	『これからの図書館像』をどう読んだか	2-7
	北から南から	8-12
菅原 峻	町の中の大きな家:大磯町に新しい図書館が生まれたころ、そして今	13-15
平田 徳男	図書館のまちー諫早(ティータイム)	16
沢 桃子	御法度(短歌8首)(ティータイム)	17
大角 敏子	新鮮な緊張感を待って(ティータイム)	17
合田 美津子	「協働」について(ティータイム)	18

『としょかん』—総目次

園部 節子	競争やめたら学力世界一(ティータイム)	18
菅原 峻	編集ノート	18
奥泉 和久	近代篇1 八戸書籍縦覧所(源流へ4)	19
(菅原 峻)	切手に見る世界の本と図書館4 アメリカの切手	19
大島 幹子	まちがわれわれに託されたときよりも、もっと良く、より美しいものとして残したい	20
	105号 2008.1	
西川 馨	フィンランドの図書館は今(フィンランドは図書館の国)	2-4
横内 幸枝	明かりの国の図書館(フィンランドは図書館の国)	5
片山 睦美	フィンランド図書館ツアー(フィンランドは図書館の国)	6-7
	北から南から	8-13
図書館友の会・けやき	近くに図書館が来るっていいな!(北から南から・切り抜き帖)	13
福山 恭子	視覚障害児のためのわんぱく文庫とともに生きて	14-15
浅川 玲子	PFIを否定した新知事の誕生(ティータイム)	16
服部 雅子	図書館運営方法を審議する(ティータイム)	16
栗原 進	図書館は私の書斎(ティータイム)	17
丸地 真人	本との出会いの場を守り拓げるには(ティータイム)	18
近藤 周子	北から南から集まった、図書館友の会全国連絡会(ティータイム)	18
菅原 峻	編集ノート	18
奥泉 和久	近代篇2 新たな情報空間の出現 新聞縦覧所(源流へ5)	19
(菅原 峻)	切手に見る世界の本と図書館5 フィンランドの切手	19
(菅原 峻)	いまはむかし 消えた多摩平児童図書館	20
	106号 2008.4	
桐沢 亨	このゆびとまれ:ねむろ図書館友の会のこれまで、そして、これから	2-4
新田 琴子	福島市の図書館を育てる市民の会のこれまでとこれから:私たちが図書館白書を作り、図書館基本計画を練り、その実現に努めてきました	5-7
	北から南から	8-13
	神奈川の図書館を考えるつどい	9
	第12回静岡県図書館づくり交流会	11
大澤 正雄	図書館協議会は、図書館の運営に住民の意見が十分に反映し得るようにする(図書館協議会のこれからを考える1)	14-15

『としょかん』—総目次

上原 真由美	ベルギーにきています:教師司書&スタッフが導く“読書の愉しみ”	16-17
石垣 貞子	『図書館友の会養生訓』の読書会をはじめます(ティータイム)	18
西村 祐子	優れた文学との出会いを用意してくれる図書館(ティータイム)	18
田澤 恭二	<としょかん>の思い出(ティータイム)	19
福岡県水巻町図書館を見守る一町民	北九州市八幡地区にもっともっと図書館を／(ティータイム)	19
栗原 進	図書館は私の書斎(ティータイム)	20
小松 晴子	目玉はビジネス支援?(ティータイム)	20-21
牛山 史真	あなたにとって図書館ってどんなところですか(ティータイム)	21
大澤 正雄、菅原 峻、小川 徹	編集ノート	22
奥泉 和久	近代篇3 時代をリードした貸本屋(源流へ6)	23
(菅原 峻)	切手に見る世界の本と図書館 6 グーテンベルグの切手	23
菅原 峻	了翁禅師と勤学講院	24
	107号 2008.7	
嶋袋 ワカ子	小河内芳子さん百歳	2
中多 泰子	小河内芳子さんと私	3-4
嶋袋 ワカ子	わたしの中の小河内さん	4-6
星川 迪子	小河内芳子先生と小金井市子ども文庫サークル連絡会	6-8
	北から南から	9-14
	お誕生日おめでとう(北から南から)	15
阿曾 千代子	図書館友の会全国連絡会第2回総会を開きました(北から南から)	15
合田 美津子	活性化への課題:登別市図書館協議会のいま(図書館協議会のこれからを考える2)	16-17
近藤 周子	障害サービスを受ける身になって(ティータイム)	18
菅原 峻	燠(おき)は大切につつんでおきましょう(ティータイム)	18
宮本 紀子	なんてタイムリー!:瀬戸内海の島の図書館・山口県周防大島町立図書館から(ティータイム)	19
畠山 豪	図書館賛歌(短歌六首)(ティータイム)	19
堀江 三千代	ライブラリーファンの設立にあたって(ティータイム)	20
大澤 正雄	知りたい・聞きたい 図書館が改正されるって?	21-22
野本 道子	編集ノート	22
奥泉 和久	近代篇4 一葉の通った図書館(源流へ7)	23

『としょかん』—総目次

(菅原 峻)	切手に見る世界の本と図書館 7 本を読む子どもたち	23
組原 洋	ダバオの子ども図書館	24
	108号 2008.10	
中島 公江	すすめる会のころ(図書館フレンズいまりも市民図書館も13歳になりました)	2-3
盛 泰子	建設は市民とともに(図書館フレンズいまりも市民図書館も13歳になりました)	3
古瀬 義孝	図書館の設置条例断章(図書館フレンズいまりも市民図書館も13歳になりました)	3-4
国武 みどり	この13年を振りかえる(図書館フレンズいまりも市民図書館も13歳になりました)	4-5
鈴山 幸子	帆をふくらませる風として(図書館フレンズいまりも市民図書館も13歳になりました)	5
関 千枝子	図書館は、いま、危機ではないのか	6-7
小野寺 信子	「読んで笑って、ここへ来るのが楽しい」:浦河町立図書館の高齢者サービス	8-9
	北から南から	10-14
	お誕生日おめでとう(北から南から)	15
	BOOK『未来をつくろう! 図書館で』(北から南から)	15
	BOOK『地域に図書館はありますか?』(北から南から)	15
菅原 峻	それは、でんしゃ図書館からはじまった:東村山市図書館協議会のこと(図書館協議会のこれからを考える3)	16-17
大澤 正雄	知りたい・聞きたい 地方交付税とは?	18
佐々木 弘	夏の終わりに思い出す(ティータイム)	19
坂部 豪	水戸にひたっています(ティータイム)	19
吉田 マリ子	図書館をもっと知ってほしい!(ティータイム)	20
佐々木 綾子	非常勤から常勤になるまで(ティータイム)	21
関 日奈子	世界の切手の中の日本(ティータイム)	21
松尾 昇治	NPO「構想日本」による「町田市の事業仕分け」:図書館は貸出事業(ティータイム)	22
斎藤 由佳里	編集ノート	22
奥泉 和久	近代篇5 子どもの発見 少年図書館(源流へ 8)	23
(菅原 峻)	切手に見る世界の本と図書館 8 おとなと本	23
脇谷 邦子	存亡の危機にある大阪国際児童文学館	24
	109号 2009.2	
福富 洋一郎	横浜市の図書館への指定管理者制度導入をめぐる住民の動き(特集・指定管理者制度)	1-3

『としょかん』—総目次

松岡 要	指定管理者制度は図書館になじまない(特集・指定管理者制度)	4-6
	北から南から	7-11
斎藤 由佳里	『図書館ねこ デューイ』ヴィッキー・マイロン(新刊紹介)	11
阿曾 千代子	図友連の歩み(図友連だより)	12
山家 篤夫	法務省 [㊟] 資料の利用禁止:毅然と対応してほしい国立国会図書館(図書館フォーラム)	13
鵜川 まき	市民活動と図書館協議会:大阪・豊中市の場合(図書館協議会のこれからを考える4)	14-15
関 千枝子	『八八歳レイコの軌跡』を読んで(ティータイム)	16-17
力丸 世一	図書館と政治(ティータイム)	17-18
福山 和子	篠山の近況報告(ティータイム)	18-19
菅原 峻	われわれがいま必要とするもの	19
小黒 浩司	図書館統制の歴史1 大逆事件と図書館(源流へ9)	20
小川 徹	編集後記	20
	110号 2009.5	
坪野 忠	「平成の大合併」と図書館:何のため、誰のための「地方分権」(特集・図書館と市町村合併)	1-4
片野 裕嗣	岩手・一関市の場合:自治体合併と図書館(特集・図書館と市町村合併)	5
巽 照子	滋賀・東近江市の場合:自治体合併と図書館(特集・図書館と市町村合併)	6-7
千竈 八重子	大分・由布市の場合:自治体合併と図書館(特集・図書館と市町村合併)	7
	北から南から	8-13
	感激の「第14回めばえの日」:「図書館フレンズいまり」からの通信(北から南から)	13
	これまでの活動をふりかえり、明日の図書館を展望する(北から南から)	14
力丸 世一	図友連だより	15
菅原 峻	知らなかった町の図書館長となったわが友へ	16
	訃報 扇元久栄さん逝去	16
山家 篤夫	「名簿」は悩ましい(図書館フォーラム)	17
野本 道子	子どもの読書力アップに熱心な松任図書館(ティータイム)	18
福富 洋一郎	横浜市立図書館への指定管理者制度導入(ティータイム)	19
小黒 浩司	図書館統制の歴史2 天皇機関説事件(源流へ10)	20
大澤 正雄	編集後記	20

『としょかん』—総目次

	111号 2009.8	
大澤 正雄	いま、選書が問われている(特集・選書について)	1
森下 芳則	田原市図書館の選書(特集・選書について)	2-3
相良 裕	図書館を市民の書齋に:開館5年目の図書館から(特集・選書について)	4-5
小池 信彦	調布市立図書館の選書体制(特集・選書について)	6-8
	北から南から	9-13
	十勝子どもの本連絡会が野間読書推進賞を受賞(北から南から)	14
	私たちの図書館宣言(図書館友の会全国連絡会)	14
草谷 桂子	図友達だより	15
五十嵐 明子	折り紙の好きな天使様	16
斎藤 由佳里	『親愛なるブリードさま』ジョアンヌ・オッペンハイム(本の紹介)	16-17
菅原 峻	偽りの夜明け	17
力丸 世一	九州での交流会(ティータイム)	18
関 千枝子	これでいいのですか! 図書館がワーキングプアの働き場になってしまう(ティータイム)	19
小黑 浩司	図書館統制の歴史 3 発禁(源流へ 11)	20
奥泉 和久	編集後記	20
	112号 2009.11	
津田 ミナ子	図書館への理解を広めるために(特集・全国の仲間たち)	1
岡田 一司	55回を数えた鯖江ライブラリーカフェ(特集・全国の仲間たち)	2-3
池城 かおり	南の島の図書館運動(特集・全国の仲間たち)	4-5
新田 琴子	もう一つの図書館運動(特集・全国の仲間たち)	6-7
	北から南から	8-12
合田 美津子	「ブックマートまるぜん」撤退 書店の消えた町を考える(北から南から・切り抜き帳)	12-13
木下 佳代	「図書館を友とする会・さが」の方々をお迎えして(北から南から・切り抜き帳)	13
赤尾 幸子	図友達だより	14
菅原 峻	なじむ／なじまない	15
斎藤 由佳里	『図書館への道』渡辺有理子(本の紹介)	16
山家 篤夫	指定管理者図書館の「自立」(図書館フォーラム)	17
西川 馨	算数は読解力(ティータイム)	18

『としょかん』一総目次

西村 彩枝子	『深川図書館100年のあゆみ』を編集して(ティータイム)	19
小黒 浩司	図書館統制の歴史 4 削除 (源流へ 12)	20
斎藤 由佳里	編集後記	20
	113号 2010.2	
鎌田 孝子	市民への贈り物 「新図書館開館」に思う	1-3
川端 英子	私と紙芝居	4
磯崎 洋子	読書の魅力を子どもたちに	5
西川 馨	町の図書館…昼飯抜きで	6
	北から南から	7-11
	新たなる歩みへの第一歩(北から南から)	12
船橋 佳子	図書館の振興と発展を願う懇談会(図友達より)	13
大澤 正雄	『近代日本公共図書館年表:1867~2005』奥泉和久(本の紹介)	14
菅原 峻	失われた 30年・1	15
野本 道子	『女の暦』に小河内芳子さんが登場(ティータイム)	16
関 千枝子	再び・これでいいのですか! 図書館がワーキングプアの働き場になってしまう(ティータイム)	17
山家 篤夫	「タスポ」履歴と図書館利用記録(図書館フォーラム)	18
小川 徹	東京・小金井市 図書館委託案の議会通過を断念(編集委員紹介)	19
津田 ミナ子	栗本薫『グイン・サーガ』ギネスブック本(?)に挑戦中(編集委員紹介)	19
小黒 浩司	図書館統制の歴史 5 検閲機関としての図書館(源流へ 13)	20
津田 ミナ子	編集後記	20
	114号 2010.5	
朝比奈 和美	夢はまちづくり 身近な図書館をもとめて	1-3
光永 恵子	地域に本物の図書館を願って	4
小川 徹	今こそ、図書館法を学ぼう	5
	北から南から	6-9
森武 茂樹	「読み聞かせ」に参加する弁(北から南から・切り抜き帳)	10-11
黒瀬 聖子	協働事業通信 協働事業はどこへ行く……?(北から南から・切り抜き帳)	11
	小河内芳子様ご逝去のお知らせ	11

『としょかん』—総目次

	新たなる歩みへの第一歩(北から南から)	12
	日本図書館協会資料室「としょかん文庫・友の会」資料コーナー	12
小川 徹	東京・小金井市の図書館を考える会「はがき通信」(資料紹介)	13
吉田 マリ子	最近の動きと総会のお知らせ(図友達だより)	14
菅原 峻	失われた 30年・2	15
微笑 正凡	所沢も図書館委託元年になりました(ティータイム)	16-17
小黒 浩司	石井敦先生を偲ぶ会報告	17
山家 篤夫	東京都青少年条例改正をめぐって(図書館フォーラム)	18
西川 馨	図書館の設計 首まで漬かって抜けられなくなった人(編集委員紹介)	19
奥泉 和久	図書館とのつきあい歴(編集委員紹介)	19
深井 耀子	女性司書の横顔を図書館史に 点描 1 加藤花子:留学生の先駆け(源流へ 14)	20
松尾 昇治	編集後記	20
	115号 2010.8	
近藤 周子	20年の歩み 次の世代につなげて	1-3
大澤 正雄	オランダ・ドイツ図書館の旅	4
片山 睦美	ドイツ・図書館の旅の感想 アンナ・アマリア大公妃図書館(オランダ・ドイツ図書館の旅)	4-5
植松 貞夫	プロイセン文化財団ベルリン国立図書館(オランダ・ドイツ図書館の旅)	6
	北から南から	7-11
後藤 美智子	基地跡地を利用して図書館の増築を(北から南から・切り抜き帳)	12
下村 光子	私と図書館(北から南から・切り抜き帳)	12
佐久間 美紀子	新代表のもと再始動(図友達だより)	13
菅原 峻	失われた 30年・3	14
高橋 醇子	「静岡図書館友の会」からの発信(ティータイム)	15
栗原 進	藤沢周平記念館を訪ねて(ティータイム)	16-17
津田 ミナ子	『あなたは、読んでいますか? Do You Read?』竹内愼(本の紹介)	17
田澤 恭二	人はなぜ本を読むのか(図書館フォーラム)	18
斎藤 由佳里	書物・図書館の回廊(編集委員紹介)	19
松尾 昇治	編集に携わって(編集委員紹介)	19
深井 耀子	女性司書の横顔を図書館史に 点描 2 リリアン H. スミスの悩み(源流へ 15)	20

『としょかん』一総目次

大澤 正雄	編集後記	20
	116号 2010.11	
大澤 正雄	足立区花畑図書館長の不当解雇撤回闘争の勝利:「指定管理者制度」で利益を追求する民間企業	1-2
稲垣 房子	ドレスデン市立ヤングアダルト図書館(オランダ・ドイツ図書館の旅)	3-4
谷山 和央	アンナ・アマリア大公妃図書館(オランダ・ドイツ図書館の旅)	5
常世田 良	電子書籍と図書館	6-7
	北から南から	8-12
西村 千鶴子	大和郡山子ども読書活動推進中(北から南から・切り抜き帳)	12
西川 和子	高知初の「せばやし文庫」がオープンして51年がたちました(北から南から・切り抜き帳)	13
	「図書館の振興と発展をめざす懇談会」のお知らせ(図友達だより)	14
中村(藤井) 由美子	「図書館の自由に関する宣言」をかたどったウエディングケーキ(ティータイム)	15
西村 彩枝子	清水正三さん寄贈の資料整理を始めました	16
小川 徹	『よい図書館施設をつくる』植松貞夫[ほか](本の紹介)	17
田澤 恭二	利用者の信頼(図書館フォーラム)	18
大澤 正雄	編集に向けて(編集委員紹介)	19
西村 彩枝子	新編集委員です(編集委員紹介)	19
深井 耀子	女性司書の横顔を図書館史に 点描 3 少年少女の家とリリアンH・スミス(源流へ16)	20
小川 徹	編集後記	20
	117号 2011.2	
鈴木 陽子	横浜市磯子区「いそご図書館サポーターズクラブ」ができるまで	1-3
川島 宏	フンボルト大学グリム兄弟センター(オランダ・ドイツ図書館の旅)	4-5
松尾 昇治	フンボルト大学グリム兄弟センター点描(オランダ・ドイツ図書館の旅)	6
	北から南から	7-12
津田 智慧子	図書館を楽しむ:「千葉図書館スタンプラリー」に参加して(北から南から・切り抜き帳)	13-14
福富 洋一郎	「図書館の振興と発展をめざす懇談会」(院内集会)の報告(図友達だより)	15
蓑田 明子	『ぼくの図書館カード』ウィリアム・ミラー(本の紹介)	16
菅原 峻	<わたしたちの図書館白書>が欲しいですね、作りましょうよ!	17-18
津田 ミナ子	菅原さんの会(図書館フォーラム)	19

『としょかん』一総目次

深井 耀子	女性司書の横顔を図書館史に 点描 4 多文化司書:マリ・ゼリンスカ(源流へ 17)	20
大澤 正雄	編集後記	
	118号 2011.5	
小川 徹	東日本大震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます……	1
福島 理恵	竹内先生と高知図書館めぐり:職種・館種を超えて集う旅	2-4
小川 徹	国立国会図書館で外務省の出向職員がスパイ行為	4
斎藤 由佳里	『図書館ラクダがやってくる』マーグリート・ルアーズ(本の紹介)	5
阿部 和泉・岩澤 直子	ルツケンヴァルデ公共図書館(オランダ・ドイツ図書館の旅)	6-8
大澤 正雄	「オランダ・ドイツ図書館の旅」を終えて(オランダ・ドイツ図書館の旅)	9
	北から南から	10-14
福山 和子	妖精のお金 文部科学大臣表彰を受賞して(北から南から・切り抜き帳)	15-16
後藤 暢	所沢市の指定管理者導入と私たちの課題(図友達だより)	17
菅原 峻	伊万里市民図書館とわたしの20年	18
小川 徹	百年前、大逆事件など(図書館フォーラム)	19
草谷 桂子	「中継点」めざして:静岡市からの報告(世話人だより1)	20
奥泉 和久	編集後記	20
	119号 2011.8	
西川 馨	菅原峻さんが6月24日午後、逝去されました。84歳でした。	1
菅原 峻	遺稿 諫早は図書館のまちです	2
鎌田 孝子	「こころ」の復興のために 福島県(特集・東日本大震災と図書館)	3
荒木 英夫	被災下の気仙沼市図書館 宮城県(特集・東日本大震災と図書館)	4
尾形 陽子	私にとっての東日本大震災:多賀城市立図書館の場合 宮城県(特集・東日本大震災と図書館)	5-6
加藤 孔敬	つながれ! 宮城県(特集・東日本大震災と図書館)	7-8
	北から南から	9-12
賀谷 恭子	モック・プロジェクト:本牧から東北の子どもたちに本を届けよう(北から南から・切り抜き帳)	12-13
池沢 昇	第5回総会と国への要請行動を行いました(図友達だより)	15
関 千枝子	災害と図書館(図書館フォーラム)	16-17
天谷 真彰	最近の滋賀の図書館(ティータイム)	18

『としょかん』一総目次

奥泉 和久	関東大震災と東京市立図書館(源流へ 18)	19
合田 美津子	念願の「公募館長」が決まった(世話人だより2)	20
斎藤 由佳里	編集後記	20
	120号 2011.11	
小川 徹	菅原峻さんをしのぶ(菅原峻・追悼特集)	1
菅原 勳	兄の上京の頃など(菅原峻・追悼特集)	2
合田 美津子	感謝しながら少しでも引き継げれば…(菅原峻・追悼特集)	3
丹羽 秀人	札幌での菅原峻さんを偲ぶ会(菅原峻・追悼特集)	3-4
荒木 英夫	菅原峻さん 図書館に目を開かせてくれた人(菅原峻・追悼特集)	4-6
川端 英子	空の彼方に去ってしまった導きの星・菅原峻先生を偲ぶ(菅原峻・追悼特集)	6
新田 琴子	『図書館の明日をひらく』を読みながら(菅原峻・追悼特集)	6-7
畠山 豪	菅原先生との出会い(菅原峻・追悼特集)	7
竹内 愨	社会の基盤を築くために(菅原峻・追悼特集)	7
枝川 良雄	市民の図書館をありがとうございました(菅原峻・追悼特集)	8
神原 和子	図書館の明日をひらく(菅原峻・追悼特集)	8
濱田 幸子	菅原先生からいただいた言葉(菅原峻・追悼特集)	9
石黒 俊行	菅原先生から学んだ懐かしき日々(菅原峻・追悼特集)	9-10
栗山 規子	菅原先生ありがとうございました(菅原峻・追悼特集)	10
島雄 康一郎	菅原峻さんを偲んで(菅原峻・追悼特集)	11
関 千枝子	大いに学び、でも、菅原さんとはもう少し議論したかった(菅原峻・追悼特集)	11-12
田澤 恭二	日本図書館協会の菅原峻さん(菅原峻・追悼特集)	12-13
辻 和子	としょかんと拍手(菅原峻・追悼特集)	13
阿曾 千代子	まだ認めたくないのです(菅原峻・追悼特集)	13-14
小池 金義	菅原峻先生を憶う(菅原峻・追悼特集)	14
三島の図書館友の会	理想の図書館へゆめを語って(菅原峻・追悼特集)	14
石垣 貞子	疲れを知らぬ図書館求道者(菅原峻・追悼特集)	15
天谷 真彰	菅原峻さまのことについて(菅原峻・追悼特集)	15-16
福山 恭子	菅原先生の遺言(菅原峻・追悼特集)	16
森 幹雄	菅原峻さんとの仕事(菅原峻・追悼特集)	17

『としょかん』一総目次

力丸 世一	大きなプレゼントを下さった(菅原峻・追悼特集)	17
中島 芳子	菅原先生の思い出(菅原峻・追悼特集)	17-18
小野 みどり	宝ものをいただいた(菅原峻・追悼特集)	18
今 井登美子	菅原先生の中津訪問(菅原峻・追悼特集)	18
西川 馨	短歌のいくつか:O氏への手紙に添えて 菅原峻	19
	北から南から	20-25
河辺 喜久子	くめがわ電車図書館は走り続けています…(北から南から・切り抜き帳)	25
	『目の不自由な子どもが読む点訳絵本の手引き:わんぱく文庫の実践から』NPO法人弱視の子どもたちに絵本を(本の紹介)	26
磯崎 洋子	『きみには関係ないことか』京都家庭文庫地域文庫連絡会(本の紹介)	27
	おしらせ 菅原峻さんをしのぶ会	28
津田 ミナ子	編集後記	28
	121号 2012.3	
小川 徹	菅原峻さんをしのぶ会:図書館の明日をかたる集い	1
斎藤 由佳里	第1部 対談「ひろばとしての図書館」	2
藤原 こずえ	菅原先生の思い出	3
新井 ナオミ	図書館とともに生きた菅原峻さんのこと	4
山本 安彦	もう一度「友よ!」と声をかけてください	4
蓑田 明子	拝啓 菅原峻様	5
	しのぶ会で配布した「菅原さん業績リスト」	5
	北から南から	6-11
西村 彩枝子	図書館協会の支援活動:東日本大震災から1年	12-13
大澤 正雄	図書館法の一部が改正されました(図書館フォーラム)	14
加地 勝	日野図書館と日野宿発見隊	15
関 千枝子	千代田区立日比谷図書文化館に行ってきました 第1回	16-17
蓑田 明子	『ほんなんて だいきらい!』バーバラ・ポットナー(本の紹介)	18
篠原 由美子	『としょかん』と20余年と菅原さん(ティータイム)	19
石川 敬史	戦後の移動図書館 1 「動く図書館」のはじまり(源流へ 19)	20
西川 馨	編集後記	20

『としょかん』一総目次

	122号 2012.5	
奥泉 和久	『鶴ヶ島・本の森の会 20年の年輪』(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	2-5
蓑田 明子	[福島・チェルノブイリ] 広河隆一写真展(北から南から・トピック)	6
菅原 勲	兄・菅原峻を語る:「菅原峻さんをしのぶ会」での親族挨拶	7-8
荒木 英夫	「しのぶ会」当日にいただいたメッセージより	8
福富 洋一郎	「しのぶ会」当日にいただいたメッセージより	8
川端 英子	「しのぶ会」当日にいただいたメッセージより	8
松岡 要	「知の地域づくりを考える」始まる: 全国リレーシンポジウム「読書活動活性化のために」	9
盛 泰子	伊万里市の公共図書館と学校図書館との連携(全国リレーシンポジウム「読書活動活性化のために」)	10
水越 規容子	すべての学校に「学校司書」の配置を(全国リレーシンポジウム「読書活動活性化のために」)	11
中野 陽子	神奈川県立図書館充実の要望書を提出(図書館フォーラム)	12
吉田 倫子	図書館司書が主人公! 現在進行形のマンガたち 『夜明けの図書館』 埜納タオ、 『図書館の主』 篠原ウミハル(本の紹介)	13
関 千枝子	千代田区立日比谷図書文化館に行ってきました 第2回	14-15
石川 敬史	戦後の移動図書館 2 呼称と歌からみる想い(源流へ 20)	16
西村 彩枝子	編集後記	16
	123号 2012.8	
園部 節子	武雄市図書館 指定管理者制度導入: ツタヤに委託 (北から南から・クローズアップ)	1-2
	北から南から	2-6
濱田 幸子	活動報告(2011.6~2012.5)(図友連だより)	7
小西 和信	電子書籍と図書館の可能性	8-11
山本 真幸	東日本大震災と茨城高専図書館(図書館フォーラム)	12-13
西川 馨・組原 洋	英国 公共図書館閉鎖などに対して住民の司法審査請求(図書館フォーラム)	13
奥山 典子	「読書シティむらやま」へ: 三位一体の協働で図書館建設	14-15
蓑田 明子	これからを生きる子どもたちに考えてほしい原発のこと、エネルギーのこと 『風の島へようこそ』アラン・ドラ・モンド、『高校生からわかる原子力』池上彰、『子どもたちに伝えたい原発が許されない理由』小出裕章(本の紹介)	16
津田 ミナ子・蓑田 明子	「としょかん文庫・友の会」2012年度拡大世話人会報告	17
関 千枝子	千代田区立日比谷図書文化館に行ってきました 第3回	18-19
	図書館友の会全国連絡会よりお知らせ: 活動記録CD-ROMができました!	19
石川 敬史	戦後の移動図書館 3 地域・つなぐ・図書館(源流へ 21)	20

『としょかん』一総目次

松尾 昇治	編集後記	20
	123号-別冊 2012.8	
	菅原峻の仕事 付:菅原峻図書館計画MAP	1-16
	124号 2012.11	
奥泉 和久	指定管理者制度導入の動きに:連続学習会を開催 鎌倉のTOTOMO(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	2-7
武雄 芳輔・井上 一夫	武雄市図書館・歴史資料館問題:地元からの報告(図友達より)	8-9
大澤 正雄	住民が自らの手で運営する図書館を!(1000字提言)	10
西川 馨・組原 洋	IT技術の進歩・普及の中で(図書館フォーラム)	11
野本 道子	埼玉・朝霞市「窓口業務委託」を直営に(ティータイム)	12-13
奥泉 和久	『最果てアーケード』小川洋子(本の紹介)	13
関 千枝子	千代田区立日比谷図書文化館に行ってきました 最終回	14-15
石川 敬史	戦後の移動図書館 4 走るための動力源(源流へ 22)	16
蓑田 明子	編集後記	16
	125号 2013.5	
奥泉 和久	大盛況! ふるさと復興紙芝居まつり としょかんのTOMOみなみそうま(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	2-7
大澤 正雄	お見舞い「鬼ヶ島文庫」焼失	7
	お礼「菅原俊の仕事」資料発掘	7
奥泉 和久	直営による運営を答申:土浦市図書館協議会	8
西川 馨	『布絵でつづる残したい心のうた』前山ノブ(本の紹介)	9
蓑田 明子	『往復書簡 広島・長崎から:戦後民主主義を生きる』関千枝子・狩野美智子(本の紹介)	9
赤尾 幸子	活動報告 2012年6月~2013年3月 (図友達より)	10
福富 洋一郎	神奈川県立図書館の「純化・集約化」問題(中間報告)(トピック)	11
関 千枝子	かながわ女性センター図書館の「危機」:神奈川、もう一つの図書館問題 (1000字提言)	12
野々上 律子	移転・統合の3年間、そしてこれから:大阪国際児童文学館 (図書館フォーラム)	13
津田 ミナ子・蓑田 明子	武蔵野プレイス見学記:居場所としての図書館	14-15

『としょかん』—総目次

西川 馨	武蔵野プレイス見学記: 建築家の視点から	15
泉山 靖人	被災地訪問調査の記録から(東日本大震災後の図書館 被災・復興・記録1) (ティータイム)	16-17
吉植 庄栄	東日本大震災 その時とその後、何を体験したか(東日本大震災後の図書館 被災・復興・記録1) (ティータイム)	17
西村 彩枝子	『みんなで考える図書館の地震対策』『みんなで考える図書館の地震対策』編集 チーム(本の紹介)	18-19
奥泉 和久	「中小レポート」50年 1 若い力を結集(源流へ 23)	20
小川 徹	編集後記	20
	126号 2013.8	
奥泉 和久	40年の歩みと今が伝わるパネル展 小平市子ども文庫連絡協議会(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	2-7
大澤 正雄	鬼ヶ島文庫再建中	8
	「図書館 きのう・今日・あす 2013: 小川・西川両氏を囲んで」ご案内	8
船橋 佳子	活動報告 2013年4月~7月 (図友達だより)	9
小北 晶男	滋賀の図書館は今	10-11
	速報 武雄市図書館の民間会社による管理・運営に関する声明書 図書館友の会 全国連絡会	11
中山 佳奈恵	市町村合併が残したもの: 新潟市の場合	12-13
田倉 京子	練馬区立図書館50周年記念事業に参加	14
脇谷 邦子	大阪 中之島図書館の明日に向けて	15
小池 信彦	「図書館をツタヤに任せていいのか! 新図書館を考える市民のつどい」参加報告 (トピック)	16
斎藤 由佳里	『希望への扉 リロダ』渡辺有理子(本の紹介)	17
佐藤 友則	図書館員として出来ることを考える(ティータイム)	18
新田 琴子	福島からホットな話! 2題(世話人だより 3)	19
奥泉 和久	「中小レポート」50年 2 何を変えたのか(源流へ 24)	20
奥泉 和久	編集後記	20
	127号 2013.11	
	30年間に73館を見学! 仙台にもっと図書館をつくる会30周年(北から南から・ク ローズアップ)	1
	北から南から	2-6
中田 修二	館長 4か月 驚く(北から南から・切り抜き帳)	7-8
菱田 明子	新聞切り抜き、役立っています	8

『としょかん』—総目次

溝井 正美	活動報告 2013年8月～9月 図友連ホームページ、メーリングリストについて(図友連だより)	9
田口 美春	「下関図書館友の会」私たちの5年	10-11
西村 君江	奈良県の草の根ネットワーク	12-13
粟生 真弓	佐渡の図書館のこれから	14-15
蓑田 明子	『ぼくは、図書館がすき』漆原宏(本の紹介)	16-17
黒瀬 聖子	映画「図書館戦争」を観てきました(ティータイム)	18
南田 詩郎	開館まつりから27年 進化する!? 図書館まつり(世話人だより 4)	19
奥泉 和久	「中小レポート」50年 3 図書館の任務について(源流へ 25)	20
斎藤 由佳里	編集後記	20
	128号 2014.2	
奥泉 和久	子どもたちに伝えたい! その思いを本に:草谷桂子さんの新刊から(北から南から・クローズアップ)	1-2
	北から南から	2-8
	「まちほん:田原まちじゅう本想い」を開催(北から南から・トピックス)	9
	大阪府立中之島図書館、存続へ(北から南から・トピックス)	9
	『千葉県図書館読書環境整備計画提言書:「千葉県新基本計画第1次実施計画平成24～26年度」実施に向けて』(資料紹介)	9
池沢 昇	地方自治は誰のものか 武雄市図書館見学記(図友連だより)	10-11
	武雄市に次ぐ全国2例目は神奈川県海老名市	11
斎藤 由佳里・津田 ミナ子・西川 馨	山梨 図書館めぐり	12-13
山重 壮一	高知県立図書館と高知市民図書館との合築問題(図書館フォーラム)	14-15
	図書館 きのう・今日・あす2013 小川徹・西川馨氏を囲んで:傘寿の会報告	16-17
小川 徹	表現の場としての図書館	16
西川 馨	図書館建築と私	17
蓑田 明子	注目したい学校図書館司書の法制化への動き	18
辻 伸枝	『図書館に通う』宮田昇(本の紹介)	19
奥泉 和久	「中小レポート」50年 4 住民の立場で考える(源流へ 26)	20
津田 ミナ子	編集後記	20
	129号 2014.5	
若杉 隆志	もうひとつの図書館をつくる夢(北から南から・クローズアップ)	1-2

『としょかん』一総目次

	北から南から	2-8
白石 省吾	世知辛い世の中(北から南から・切り抜き帳)	8-9
池沢 昇	武雄モデルの全国波及をとめるために(図友連だより)	10
竹内 洋介	6県もありゃ、さすがにどこかにないですかね? : 東海北陸地区の相互貸借定期便の紹介	11-12
稲垣 房子	大阪府立中之島図書館は大阪の宝: 今後の運営はどうなるのか?	13
西村 彩枝子	日本図書館協会 特例社団法人から公益社団法人に	14-15
	拡大世話人会 開催のお知らせ	15
松岡 要	東京の図書館政策をつくりました	16
千竈 八重子	『走れ! 移動図書館: 本でよりそう復興支援』鎌倉幸子(本の紹介)	17
山口 博行	図書館から少し離れて(ティータイム)	18
磯崎 洋子	指定管理者制度ってそんなにいいの?(ティータイム)	19
小川 徹	佐野友三郎 1 近代日本図書館の先駆者(源流へ 27)	20
西川 馨	編集後記	20
	130号 2014.8	
奥泉 和久	「崩」の活動に公益活動支援補助金 茨木市立中央図書館友の会(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	2-9
船橋 佳子	第8回総会・交流会・学習会を開催(図友連だより)	10
木村 珪子	実現まで39年、道は続く: 「図書館法」が、やっと「図書館条例」の根拠法に仲間入り	11
荒井 寿恵	白河・福島 図書館見学記	12-14
蓑田 明子	「学校司書」の名称が初めての法律に: 学校図書館法 改正なる	14
蓑田 明子	私たちが活用するために: 「図書館の設置及び運営に関する望ましい基準」	15-16
斎藤 由佳里	『ゲーテンベルクのふしぎな機械』ジェームズ・ランフォード(本の紹介)	17
磯崎 洋子	続 指定管理者制度ってそんなにいいの?(ティータイム)	18
中桐 道子	公共図書館を考える私の原点(世話人だより 5)	19
小川 徹	佐野友三郎 2 山口にこんな図書館を(源流へ 28)	20
西村 彩枝子	編集後記	20
	131号 2014.11	
奥泉 和久	図書館の魅力を伝えたくて: 当別ライブラリーファンの近況(北から南からクローズアップ)	1-2

『としょかん』一総目次

	北から南から	2-8
	神奈川県立金井高校おはなし会講座(北から南から・切り抜き帳)	8
赤尾 幸子	活動報告(2014年6~9月)(図友達より)	9
蓑田 明子	図書館を育てるために、それはある:「図書館の設置及び運営に関する望ましい基準」	10-11
大村 勝敏	神奈川県立図書館「廃止」問題とその後の展開	12-13
園部 節子	この4月、全館が直営に:図書館と共に18年	14-15
蓑田 明子	来春から直営に戻ります:山口県下関市立中央図書館	16
奥泉 和久	『まよなかのぎゅうぎゅうネコ』葦原かも(本の紹介)	16
手嶋 孝典	『浪江虔・八重子往復書簡』浪江虔・浪江八重子(本の紹介)	17
吉田 雪枝	青少年のための科学の祭典 図書館協議会が参加(ティータイム)	18
山口 源治郎	小説・コミックスの中の図書館・図書館員(世話人だより6)	19
小川 徹	佐野友三郎3 佐野の図書館思想の原点(源流へ29)	20
松尾 昇治	編集後記	20
	132号 2015.2	
奥泉 和久	南相馬市立中央図書館・女川町図書館を視察 のぼりべつの図書館を考える会(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	.2-7
奥泉 和久	外国語で読み聞かせ 図書館まつり 朝霞市図書館友の会(北から南から・トピックス)	8
蓑田 明子	図書館が子どもも歌える唄に 図書館ロケット(北から南から・トピックス)	.8
関谷 康子	要請行動と全国図書館大会分科会報告(図友達より)	9-10
山本 安彦	山陽小野田市立中央図書館再生へ!	11-12
大澤 正雄	豊橋市図書館100年のあゆみ	12-14
	速報 こんなときこそ、図書館が!	14
斎藤 由佳里	そこは、はじまりの場所:かつら文庫を訪ねる	15-16
敷地 みどり	子どもと本の橋渡しをしてくれる図書館(ティータイム)	17
蓑田 明子	『図書館のめざすもの 新版』竹内愨(本の紹介)	18
才津原 哲弘	としょかんのたね二文(世話人だより7)	19
小川 徹	佐野友三郎4 児童サービス(源流へ30)	20
蓑田 明子	編集後記	20

『としょかん』—総目次

	133号 2015.5	
奥泉 和久	図書館は誰のものですか？ 指定管理者制度導入への疑問 身近に図書館がほしい福岡市民の会(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	2-7
	東大和市立中央図書館 開館30周年記念誌	8
	資料を交換している団体の紹介 立教大学 共生社会研究センター『PRISM』／林田製作所『図書館車の窓』	8
	よこはまライブラリーフレンド「横浜読書百貨展」に参加(北から南から・トピック)	9
赤尾 幸子	図友連10年の活動記録の整理・保存:図友連関係アーカイブス事業計画(図友連だより)	10
小黒 浩司	旧鎌倉図書館の保存運動について	11-12
西川 馨	戦後70年の節目に 驚きの昭島市民図書館	13-14
松尾 昇治	貸出方法つれづれ1 フォトチャージングシステム	15-16
鈴木 由美子	図書館ヘイトスピーチはいつまで続くのか:日本文藝家協会主催のシンポジウム「公共図書館は本当に本の敵?」に参加して	17-18
奥泉 和久	『映像でみる戦後日本図書館のあゆみ:『格子なき図書館』と『図書館とこどもたち』』(DVD紹介)	19
	拡大世話人会 開催のお知らせ	19
中山 愛理	アメリカにおける市民図書館のかかわり1 女性ブッククラブと図書館運動(源流へ31)	20
大澤 正雄	編集後記	20
	134号 2015.8	
奥泉 和久	市立中央図書館を直営にもどす「原動力」に! 下関図書館友の会(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	2-7
奥泉 和久	いんふおめいしょん	7
	『静岡市立図書館の運営についての提言書:図書館が、市民を支え、まちを変える～文化の指標である図書館～』(資料紹介)	8
	『静岡県立中央図書館の運営についての提言:「読書県しずおか」の礎として』(資料紹介)	8
	トークショー「谷川さんにきいてみよう!」(北から南から・トピック)	9
小川 徹	図書館建築研究会のこと お礼を兼ねて	9
稲垣 房子	図書館友の会全国連絡会の活動報告 2015年5～6月(図友連だより)	10
寺田 芳朗	伊万里市民図書館づくり序章の頃 図書館づくりを進める会は「フレンズ」に脱皮して20年	11-12
稲垣 房子	アムステルダム市立中央図書館:自由な空間が広がる市民の図書館	13-14
青木 洋子	多摩市の開館業務委託問題:委託費は高い!	15
大澤 正雄	貸出方式つれづれ2 ブラウン方式	16-17
	「図書館きのう・今日・あす 2015:大澤正雄氏を囲んで」ご案内	17

『としょかん』一総目次

小川 徹	『図書館づくり繁盛記:住民の叡知と力に支えられた図書館たち!』(本の紹介)	18
中桐 道子	としょかん文庫・友の会 2015 年度拡大世話人会報告	19
中山 愛理	アメリカにおける市民図書館のかかわり2 図書館友の会と図書館運動(源流へ32)	20
奥泉 和久	編集後記	20
	135号 2015.11	
椋山 三佐代	図書館を通して、震災を乗り越えて先に見えるもの(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	2-7
	としょかん文庫・友の会 ホームページがスタート!	7
蓑田 明子	『ヒロシマの少年少女たち:原爆、靖国、朝鮮半島出身者』(資料紹介)	8
	「図書館きのう・今日・あす 2015:大澤正雄氏を囲んで」を開催(北から南から・トピック)	8
船橋 佳子	第62回図書館問題研究会全国大会 第2分科会「住民と図書館」 テーマ「市民と図書館のいい関係」(図友連だより)	9
赤堀 久美子	守谷中央図書館の運営が指定管理者に	10-12
大澤 正雄	貸出方式つれづれ3 回数券方式	13-14
タブの木(仮名)	愛知・小牧市新図書館建設計画 住民投票結果をうけて	14
西川 馨	国立国会図書館が実態調査をしました	15-16
蓑田 明子	『暴力は絶対だめ!』(本の紹介)	17
佐久間 美紀子	図書館の自由に関する宣言 60周年記念講演会	18
赤尾 幸子	漆原宏氏の「図書館の写真パネル」をご利用ください(ティータイム)	19
中山 愛理	アメリカにおける市民図書館のかかわり3 女性の学びと図書館(源流へ33)	20
斎藤 由佳里	編集後記	20
	136号 2016.2	
	千葉県松戸市 図書館整備計画策定記念シンポジウムを開催(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	2-7
	身近な図書館の会・福岡『ぶらりと』85号 2015.11 司書さんと豊かな楽しい時間 すべての子どものために!(切り抜き帳)	7
力丸 世一	2015年10月16日 第101回全国図書館大会分科会報告 ~図友連が関わった分科会について~(図友連だより)	8
	傘寿の会報告 図書館きのう・今日・あす2015 大澤正雄氏を囲んで	9
大澤 正雄	講演要旨 図書館の公共性	9
稲垣 房子	韓国の図書館 ~コミュニティを育てる図書館~	10

『としょかん』—総目次

西村 彩枝子	貸出方式つれづれ4 ニューアーキ式 Newark charging system	12
西川 馨	国立国会図書館が実態調査を実施しました・続	14
和田 安弘	旧鎌倉図書館の保存・活用を求めて -11・28シンポジウム報告	16
斎藤 由佳里	本の紹介『世界の美しい図書館』	17
関 千枝子	資料保存と県立図書館の問題	18
奥泉 和久	ティータイム	19
中山 愛理	アメリカにおける市民図書館のかかわり4 モノと図書館 (源流へ34)	20
西村 彩枝子	編集後記	20
	137号 2016.5	
西村 君江	第5回言の葉基金事業講演会を開催 図書館とまちづくり*奈良県*ネットワーク(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	2-7
漆崎 富子	子ども文庫の仲間たちは今も…… (福島からのたより)	8
瓜生 泰子	「ツタヤ図書館」の“いま” -公共図書館の基本ってなんだ?- 2016年1月30日 発表の経緯 (図友達だより)	9
渡辺 育代	滋賀の図書館を見学して	10
蓑田 明子	司書職集団の王道をめざす 東京・調布市立図書館を訪ねて	12
松岡 要	図書館を減らし、変質させかねない政府の施策	14
佐藤 聖一	障害者差別解消法と図書館のサービス	16
蓑田 明子	本の紹介『東松島市図書館3.11からの復興 -東日本大震災と向き合う- (JLA図書館実践シリーズ29)』	18
津田 ミナ子	『ささえあう図書館』刊行記念 ~TSUTAYA図書館からは見えてこないもの~岡本真さん×鎌倉幸子さん×猪谷千香さん (ティータイム)	19
奥泉 和久	図書館報の意義と役割 その移り変わり1 (源流へ35)	20
津田 ミナ子	編集後記	20
	138号 2016.8	
奥泉 和久	6年目を迎えた「しずとも基金」雑誌スポンサー制度も支援 静岡図書館の会(北から南から・クローズアップ)	1
	北から南から	2-6
辻 伸枝	逗子市立図書館の未来はどうか? (切り抜き帳)	7
草谷 桂子	花野に眠る -秋葉図書館の四季- 森谷明子著 (図書館見つけた! 1)	8
力丸 世一	第10回総会・学習会・交流会を開催 2016年5月23日 於:日図協研修室 (図友達だより)	9
玉目 哲廉	熊本地震と図書館	10

『としょかん』一総目次

増山 正子	会報「知恵の樹」を出し続けて20年・200号 町田の図書館活動をすすめる会	12
堀江 三千代	特定非営利法人ゆめの種子(たね)トーベツについて	14
松岡 要	指定管理図書館を推進させる総務省通知、調査	16
蓑田 明子	「としょかん文庫・友の会」2016年拡大世話人会 報告	18
中桐 道子	本の紹介「図書館『超』活用術 -最高の『知的空間』で、本物の思考力を身につける」奥野宣之著	19
奥泉 和久	図書館報の意義と役割 その移り変わり2 (源流へ36)	20
松尾昇治	編集後記	20
	139号 2016.11	
	としょかん文庫・友の会講演会案内	1
	北から南から	2-7
大島 穂波	トル通信 65号(最終号) 1016.6 入間市子どもの本をつなぐ会	7
奥泉 和久	南相馬市立小高図書館が5年か4ヶ月ぶりに再開 としょかんのTOMOみなみそうま (トピック)	7
津田 ミナ子	「読書通帳」ってご存知ですか? (としょかん雑記帳)	8
草谷 桂子	読書マラソン、チャンピオンはだれ? クラウディア・ミルズ著 (図書館見つけた! 2)	8
福富 洋一郎	豊田市立中央図書館への指定管理者制度導入問題 (図友連だより)	9
園部 節子	図書館と共に歩んで20年 図書館を友とする会・さが	10
赤堀 久美子	守谷市立図書館で指定管理者による運営開始と混乱 守谷の図書館を考える会	12
遠藤 由美子、高橋 京子	旅する本たちの港～「ふくしま本の森」ふくしま本の森プロジェクト/会津図書館を考える会	14
赤尾 幸子	香川県子ども文庫連絡会の活動	16
奥泉 和久	堺市立図書館100年史：1916～2016 堺市立中央図書館・刊	18
山口 洋	本の紹介 移動図書館ひまわり号 前川恒雄著	19
奥泉 和久	図書館報の意義と役割 その移り変わり3 (源流へ37)	20
蓑田 明子	編集後記	20
	140号 2017.2	
斎藤 由佳里	関千枝子氏講演会「図書館にかかわって40年、今思うこと」	1
	北から南から	2-7
	としょかん雑誌帳 図書館見つけた! □3	8
赤尾幸子	図友連だより	9

『としょかん』一総目次

嶋田 学	「竹内会」が瀬戸内市民図書館「もみわ広場」にやってきた！	10
小林 隆志	鳥取県中部地震と図書館	12
斎藤 由佳里	関千枝子氏講演会「図書館にかかわって40年、今思うこと」続き	14
才津原 哲弘	私と図書館 1	17
斎藤 由佳里	資料紹介「マララ」とその周辺	19
奥泉 和久	図書館報の意義と役割 その移り変わり 4 (源流へ)	20